

The Top Shelf

Gaidai Library News



特集 Changing America

アメリカー変容を創造する実験国家

「アメリカとは何か？」と問われて、一言で答えるのはもちろん難しい。しかし、敢えて答えるとすれば、「変容を創造する壮大な実験国家」であるということになるだろう。アメリカ人にとって歴史とは、決して「彼方の物語 (his-story)」ではない。それは、変化を求めて自ら選択し、自ら紡ぎ出す「ナラティブ (narrative)」なのである。彼らは様々なシナリオを自ら創り出し、自らの現実の中でその可能性を実際に検証し、その意義を問い続けてきた。ベトナム戦争に疲弊し、ミーズムの殻の中に閉じ籠もった1970年代を経て、90年代には唯一の政治的、経済的超大国として世界に君臨したアメリカは、21世紀を迎えて、同時多発テロやリーマンショックを経験しながらも、なお、新たな「ナラティブ」を書き綴り、理想の国家を求めて今日も「変容」を創り出している。

外国語学部英米語学科長 町田哲司

2017年1月、アメリカで新政権が誕生し、その政策は様々な論争を巻き起こしています。「民主ラシーの国」「多様性の国」アメリカは、今後どう変化していくのでしょうか。本号の特集は「Changing America」です。読書を通じて、変容するアメリカと世界の未来を考えてみませんか。

貴重書庫から

ロッツ・コレクション
(John Lotz Collection)



John Lotz (1913-73)

1913年ミルウォーキーに生まれる。1935年ブダペスト大学卒業。1937年、哲学と言語学の学位を取得。1935年～1947年スウェーデンにおいてハンガリー研究所所長。1947年～1967年コロンビア大学教授。その後、1971年までワシントンの応用言語センター所長を務めた。

言語学者ジョン・ロッツ教授(1913-1973)の旧蔵書で、8千点以上に上る一般言語学・ウラル言語学の貴重な書籍・資料から成っています。

ロッツはアメリカへ移住したハンガリー人を両親として生まれましたが、幼い頃にハンガリーへ戻り、教育を受けます。教授の名前はハンガリー風にはロッツ・ヤーノシュ Lotz János となります。ハンガリーの人名は日本と同様に、姓・名の順です。ストックホルムでロマン・ヤコブソンの教えを受けたロッツはウラル言語学における構造主義的研究の先駆者となります。第二次大戦後、アメリカへ渡り言語学関係の重職を歴任しました。

現在、図書館では、ロッツ・コレクションの中で、最も古い書籍の一つであるジャルマティ・シャームエル Gyarmathi Sámuel(1751-1830)著 *Okoskodva tanító magyar nyelvmester*. (Kolozsvár: Hochmeister Márton, 1794)を展示しています。ジャルマティはウラル語族フィン・ウゴル語派(ハンガリー語・フィンランド語・エストニア語・サーミ語など)の系統論を確立した言語学者です。展示中の図書は『論理的に教えるハンガリー語の先生』というタイトルのハンガリー語の包括的な文法書です。

外国語学部准教授 田代直也



出版年(1794)が書かれた見開きのページ



図書館1階カウンター横で展示中

渡辺靖 『アメリカン・デモクラシーの逆説』

アメリカは建国以来、デモクラシーや自由、多様性の模範生を自負してきました。しかし、アメリカ国内をみれば、そのような自画像とはかけはなれた現実があります。本書は、人類学者である著者が丁寧なフィールドワークを通じて、膨大な資金がかかる選挙、崩壊する地域コミュニティなど、アメリカン・デモクラシーが直面している様々な危機を明らかにしたものです。いまアメリカで起こっていることを、より構造的に、深く理解したい人にぜひおすすめします。

岩波書店 (2010/10/21) ISBN-13 : 978-4004312772



Bridging the Pacific: Prof. S. Nakatani on Japan and the United States

How does your personal history relate to your research in American Studies?

My great-grandparents immigrated to the United States in the early 20th century. My grandmother was born in Seattle, but she was educated in Japan. When World War II began, she got stuck in Japan and got married to my grandfather. I have many relatives on the West Coast, with whom I keep close contact. Studying American history and culture is thus a part of my research on my own family history.



Our Gaidai libraries are filled with books pertaining to American Studies. How would you describe the discipline?

American Studies is an interdisciplinary field, which covers history, literature, cultural studies, ethnic studies, and many more. For example, my research deals with Japanese American history, American art and architecture, U.S.-Japan relations, and Cold War U.S. cultural diplomacy.



Is there anything positive you can see in the current social and political situation in the U.S.?

I think comedians (Trevor Noah, Stephen Colbert, John Stewart) among others, are doing a great job creating a space for people to think about and discuss the ramifications of Trump presidency with much-needed humor. We in Japan do not have this kind of democratic space for political conversation, and I feel this is one of the things we can learn from the U.S.




Sanae Nakatani
 Born: Kochi Prefecture
 Education: BA, Hitotsubashi University;
 MA, University of Tokyo; PhD Candidate,
 University of Hawaii
 Position: Assistant Professor, School of
 Foreign Studies



「かんらぶ」の企画展示

中宮キャンパス図書館2階に、学生ボランティアスタッフで結成された「かんらぶ」によるオススメ本紹介コーナーがあります。学生目線で選ばれた多彩なジャンルの本は注目度が高く、置けばすぐ貸出中になるほど。『給食の味はなぜ懐かしいのか?』『死ぬまでに見たい洋館の最高傑作』『キミが勉強する理由』など興味をそそるタイトルが並びます。本を紹介する手作りのお洒落なポップも必見です。自由な時間に活動できる「かんらぶ」の新規メンバーを募集中。興味ある方はレファレンスデスクまで。



ビブリオバトル ~本を通して広がるコミュニケーション~



昨年11月、学研都市キャンパス図書館のラーニング・commonsを会場に「ビブリオバトル(書評合戦)」を開催しました。書評者がお勧めの一冊を持ち寄ってその本の良さをプレゼンテーションし、発表を聞いた参加者が自分も読んでみたいと思った本に投票してチャンプ本を決めるイベントです。ただいま次回開催を準備中。バトル参戦者はもちろん、運営にあたるライブラリーサポーター(学生スタッフ)の応募も待っています!



図書館からのお知らせ

❁ ラーニング・commons<学びのアクセス広場>について

中宮キャンパス図書館学術情報センター3階には、ラーニング・commons<学びのアクセス広場>が設置されています。プレゼンテーションの練習や学生同士のグループ勉強会を行うことができます。ラーニング・commonsを初めて使うときは、3階の専用カウンターで初期登録をしてください。登録後は3階の専用端末のほか、スマートフォンでの利用予約も可能です。必要なときにすぐ利用できるように、初期登録を済ませておきましょう。

❁ 各種検定用学習参考書について

各種検定用の学習参考書は、ICC1階、7i-Station内の図書閲覧コーナーに揃っています。利用時間は月曜日から土曜日の午前9時から午後6時までです。大いに活用してください。

❁ 図書の配置場所について

学研都市キャンパス図書館では、御殿山キャンパスへの移転に伴う図書整理作業を行っています。整理作業中のため、図書の配置場所等に大幅な変更が生じることがあります。図書が見つからない場合は、館内掲示や館内配布物を確認するか、スタッフにお尋ねください。

《編集後記》

本号の特集は「Changing America」です。北米に多くの提携校を持つ本学の学生にとっても、新政権誕生後のアメリカの動向は大変気になるところではないでしょうか。これまでも繰り返し語られてきた「アメリカの光と影」。その明暗が投影されて起こるクライシスの数々は、グローバル化社会となった今、もはやアメリカ一国の問題ではありません。皆さんの国際社会への理解がさらに進化・深化するきっかけとなるように、願いをこめて本号をお届けします。次号は10月発行予定です。なお、本号発行にご協力くださった方々に感謝申し上げます。

図書館学術情報センター運営委員会

* 利用案内は図書館学術情報センターのホームページの開館カレンダー及び利用ガイドをご覧ください

The Top Shelf

第6号

2017年4月発行

関西外国語大学図書館学術情報センター
<http://library.kansaigaidai.ac.jp/>

[中宮キャンパス]

〒573-1001 大阪府枚方市中宮東之町16-1
 TEL (072) 805-2801 (代)

[学研都市キャンパス]

〒573-0195 大阪府枚方市穂谷1丁目10-1
 TEL (072) 858-0021 (代)